「平成24年度水質検査計画」を策定しました

▶問合せ　浄水場　☎079（435）5095
水道グループ　☎079（435）2379

水道グループでは、お客さまに安全で良質な水道水をお届けできるよう、定期的に水質検査を実施しています。

検査の種類	検査地点	項　目	項目数	頻度
毎日検査	町内給水栓　5ヵ所 浄水場出口　2ヵ所	消毒効果、色、濁り、異臭味	4	1日1回
毎月検査	町内給水栓　5ヵ所 浄水場出口　1ヵ所	省略不可項目	9	月1回
全項目検査	町内給水栓　5ヵ所 浄水場出口　1ヵ所 浄水場入口　2ヵ所	水質基準項目 水道水が蛇口で満たさなければならない項目	50 (38)	年1回
水質管理目標設定項目	町内給水栓　5ヵ所 浄水場出口　1ヵ所 浄水場入口　2ヵ所	水質管理目標設定項目 水質基準項目とされていないものの、水質管理上留意すべき項目	27	年1回

※検査地点は、宮西公園、新島南公園、二子北公園、駅西公園、播磨苑公園の給水栓５箇所と第３浄水場、谷田水源地です。
※全項目検査のうち浄水場入口（原水）は38項目検査を行います。
※検査は、兵庫県加古川健康福祉事務所と登録検査機関に委託しています。

水質検査計画の閲覧方法
水質検査計画の詳細は、播磨町ホームページ、くらしのガイド、生活・環境「上水道」の水質検査計画でご覧いただけます。
URL http://www.town.harima.lg.jp/kurashi_seikatu_suido

行政懇談会を開催します

▼問合せ　企画グループ　☎079（435）0356

より多くの町民の方の声をお聞きし、また、町政に反映させるために行政懇談会を開催します。今回のテーマは、「平成24年度施政方針」と「平成24年度予算」です。懇談会では、テーマなどに関する意見交換を行う予定です。

どなたでも参加できますので、ぜひお越しください。

●野添コミセン　5月19日(土)　午前10時～正午
●南部コミセン　5月19日(土)　午後1時30分～3時30分
●西部コミセン　6月9日(土)　午後1時30分～3時30分
●東部コミセン　6月9日(土)　午後7時～9時

年金

国民年金の種別と年金の手続き

▼問合せ　保険年金グループ　☎079（435）2581
加古川年金事務所　☎079（427）4743

国民年金の種別

日本に住む20歳以上60歳未満の方は、国民年金に加入して、原則として65歳から基礎年金を受けることになります。ただし、国民年金の加入者の種別は3種類に分かれていて、保険料を納める方法などが異なっています。

自営業者などの第1号被保険者には、学生やフリーターなども含まれます。第2号被保険者は厚生年金などに加入しているサラリーマンなどです。また、第2号被保険者の被扶養配偶者は第3号被保険者とされます。

なお、第2号被保険者は、基礎年金に上乗せの厚生年金などを受けられることになっています。

国民年金の保険料は

第1号被保険者の方は、月額1万4千980円（平成24年度）の保険料を自身で納めることになります。なお、経済的に納めることが困難な方には、保険料が免除・猶予される制度が設けられています。

第2号被保険者の保険料は、事業主などが納める手続きを行います。

第3号被保険者の保険料は、第2号被保険者が加入している厚生年金などからまとめて納めることになっているため、個人で納める必要はありません。

年金の手続きは

第2号被保険者と第3号被保険者の年金の手続きは、勤め先の事業主などが行うので、個人で行う必要はありません。

これに対して、第1号被保険者の年金の手続きは、自身で行うことになっていて、手続き先は市区町村の国民年金の窓口となっています。

なお、第2号被保険者が60歳未満で退職すると、市区町村の窓口で第1号被保険者になるための手続きを行うことになっています。

第3号被保険者はご注意を

第3号被保険者が60歳未満で、①配偶者の退職　②本人のパートなど収入の増加　③離婚、などの理由で被扶養配偶者でなくなると、第1号被保険者になります。

このような場合は、必ず市区町村の窓口で手続きをしてください。

町長と語ろう タウンミーティング

テーマ　PTA役員からの意見について

▼問合せ　企画グループ　☎079（435）0356

2月23日（木）10：00～11：15
蓮池幼稚園PTA役員　参加者13人

Q　小学校高学年も35人学級にしてほしい
A　35人学級は県事業。町は独自に教科専門指導教諭を年間2千万円以上かけて配置し、教育環境に配慮している
Q　蓮池小で、現在なくなった算数の習熟度別指導は
A　教育委員会に確認し後日返事する

Q　「野添山の代」交差点は小学生の通学路に歩行者信号が付いていない。「高山」交差点は歩行者用信号が日差しにより判別しにくい。「城橋以西、城の宮団地へ向かう道路」は車道と歩道の境界が白線だけでは危険
A　通学路は学校で決めている。教育委員会に確認し後日返事する
Q　野添北公園の公衆トイレの照明は暗く小学生が利用しにくい
A　現地確認し、暗いようなら対応する
Q　町内全体の街灯が暗い
A　播磨町は他市町より明るいと言われている。幹線道路は町が設置しているが、幹線道路以外は自治会が設置。自治会で設置のものについても、電気代の8割を町が負担している

Q　「であいの道」は夜に高校生が通るのは危ない
A　「であいの道」は、今年度の県事業で「ミュージアムロード」として整備している。50周年記念事業関連で土山駅南広場にイルミネーションを検討している。明るい駅前にして「であいの道」にうまくつなげたい
Q　中学、高校の生徒会などとタウンミーティングをしてはどうか
A　高校生や大学生には、遺跡まつりなどは企画から入っていただき、前夜祭は大学生の発想で行っている。中高生とのタウンミーティングは以前にも実施してきており、今後もそうした機会をつくりたい
Q　住民健診の婦人科健診は午後からなので、幼稚園の子どもがいる母親は受診が難しい
A　担当グループに伝える。健診の機会を増やし健診率を上げることで、早期発見ができると思う
Q　日本脳炎予防接種の積極的接種を勧奨しないので見合わせていたら、接種券の期限が切れてできなくなった
A　担当グループに確認し後日返事する
Q　インフルエンザ予防注射の助成は。兄弟がいると負担が大きい
A　福祉の課題として持ち帰って検討する
Q　乳幼児医療助成の切り替えは学年ではなく誕生月別にしてほしい
A　医療費は、小学校3年生まで無料。来年度からは小学4年生から中学3年生までの入院費の自己負担の軽減をする。担当グループに伝えるが誕生月別の対応は難しいのでは
Q　町内在住の外国人をゲストに外国語活動を
A　播磨町は、ライマ市とJETから各1人英語助手をお願いしている
Q　いろんな国の人が住んでおり、その国を紹介すれば子どもたちの刺激になる
A　PTAから国際交流協会に依頼していただいてもいいのでは
Q　小学校でイベントをすれば子どもたちが必然的に経験できる
A　学校現場での経験もいいと思うので、教育委員会や国際交流協会にも伝えておく
Q　住宅街で野焼きをされると洗濯物や布団に灰がつく。警告はできないのか
A　原則として野焼きは禁止されている。野焼きで迷惑されているのであれば役場に連絡してほしい
Q　育メン支援、育成。男性目線の子育て支援も検討してみてはどうか
A　5年前の出生率は県下最低の1・07だったが、22年国勢調査では1・45になった。24年度予算で「父子手帳」の交付や、「赤ちゃんの駅」を各公共施設に設置する予定。お父さんの育児参加を奨励したい
Q　小学校の35人学級を幼稚園にもできないか
A　幼稚園での35人学級ということは全園に関わり、教諭も必要になり大きな費用がかかる。教育委員会には伝える
Q　12歳の子宮頸がんワクチン接種を続けてほしい
A　国の施策では3月末までとなっていたが4月以降も続ける予定

タウンミーティング開催に関するお問い合わせは、企画グループまでお電話をください。